

「県民健康調査」甲状腺検査 30 歳時の節目の検査実施状況

令和 6 年 3 月 31 日現在

I 調査概要

1. 対象者

震災時福島県にお住まいの概ね 18 歳以下であった全県民（平成 4 年 4 月 2 日から平成 24 年 4 月 1 日までに生まれた福島県民）のうち、各年度 30 歳を迎える方に検査を実施している。

なお、本資料では平成 4 年度から平成 5 年度（平成 4 年 4 月 2 日から平成 6 年 4 月 1 日）生まれの方について報告を行う。

※平成 5 年度生まれの方は検査実績が少ないことから、一次検査の結果のみ報告する。

2. 実施期間

令和 4 年度から 30 歳時の節目の検査を開始し、各年度 30 歳を迎える方に検査を行う。なお、30 歳を迎える年に受診できなかった方については、次回の 35 歳時の節目の検査の前年度まで検査を受診できる（30 歳時の節目の検査実施スケジュールは図 1 のとおり）。

図1. 30 歳時の節目の検査実施スケジュール

検査年度 受診者の 生まれ年(年度)	R4年度 (2022) 年齢	R5年度 (2023) 年齢	R6年度 (2024) 年齢	R7年度 (2025) 年齢	R8年度 (2026) 年齢	R9年度 (2027) 年齢	R10年度 (2028) 年齢
H4(1992)年度	30★	31	32	33	34	35★	36
H5(1993)年度	29	30★	31	32	33	34	35★
H6(1994)年度	28	29	30★	31	32	33	34

- ・今後、各年度 30 歳を迎える対象者に対し検査を実施する。
- ・各年度★の年齢（学年）ごとに検査のお知らせを発送する。

II 30歳時の節目の検査結果概要（令和6年3月31日現在）

1. 一次検査結果

(1) 一次検査実施状況

令和4年4月から検査を開始し、年齢が30歳を迎える方（平成4年度～平成5年度生まれ）を対象として、2,221人（5.0%）の検査を実施した（地域別受診状況及び本県以外の都道府県別受診状況は、別表1及び別表2のとおり）。

そのうち、1,624人（73.1%）の受診者について検査結果が確定し、結果通知を発送した（地域別結果状況は、別表3のとおり）。

検査結果はA1判定の方が720人（44.3%）、A2判定の方が761人（46.9%）、B判定の方が143人（8.8%）、C判定の方は0人であった。

表1.一次検査進捗状況

	対象者数 (人) ア	受診者数(人)		判定率 (%) ウ(ウ/イ)	結果判定数(人)				
		受診率 (%) イ(イ/ア)	うち県外 受診		判定区分別内訳(割合(%))				
					A		二次検査対象者		
					A1	エ(エ/ウ)	A2	オ(オ/ウ)	B
平成4年度生まれ 対象者	22,625	1,604 (7.1)	598	1,594 (99.4)	708 (44.4)	747 (46.9)	139 (8.7)	0 (0.0)	
平成5年度生まれ 対象者	21,864	617 (2.8)	11	30 (4.9)	12 (40.0)	14 (46.7)	4 (13.3)	0 (0.0)	
合計	44,489	2,221 (5.0)	609	1,624 (73.1)	720 (44.3)	761 (46.9)	143 (8.8)	0 (0.0)	

表2.結節・のう胞の人数・割合（詳細は別表4のとおり）

	結果判定数(人) ア	アに対する結節・のう胞の人数(割合(%))			
		結節		のう胞	
		5.1mm以上 イ(イ/ア)	5.0mm以下 ウ(ウ/ア)	20.1mm以上 エ(エ/ア)	20.0mm以下 オ(オ/ア)
平成4年度生まれ 対象者	1,594	138 (8.7)	62 (3.9)	1 (0.1)	811 (50.9)
平成5年度生まれ 対象者	30	4 (13.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	16 (53.3)
合計	1,624	142 (8.7)	62 (3.8)	1 (0.1)	827 (50.9)

- ・小数で表示されている数値は、その下の位で四捨五入している。以降の表も同様である。
- ・30歳時の節目に検査を行う対象者及び受診者については、今後、各年度分を追加して計上する。

(2) 前回検査結果との比較

30歳時の節目の検査を受診した方の25歳時の節目の検査結果との比較については、表3のとおり。

25歳時の節目の検査でA判定（A1及びA2判定）と判断された847人(*1の合計)のうち、30歳時の節目の検査でA判定は807人(*2の合計)で95.3%、B判定は40人(*3の合計)で4.7%であった。

また、25歳時の節目の検査でB判定と判断された40人のうち、30歳時の節目の検査でA判定は4人(*4の合計)で10.0%、B判定は36人で90.0%であった。

表3. 25歳時の節目の検査結果との比較

		25歳の節目の検査結果計 注1	30歳の節目の検査結果内訳 注2				
			A		B	C	
			A1 イ (イ/ア)	A2 ウ (ウ/ア)			エ (エ/ア)
		ア					
25歳の節目の検査結果	A	A1	324 *1 (100.0)	272 *2 (84.0)	45 *2 (13.9)	7 *3 (2.2)	0 (0.0)
		A2	523 *1 (100.0)	105 *2 (20.1)	385 *2 (73.6)	33 *3 (6.3)	0 (0.0)
	B		40 (100.0)	1 *4 (2.5)	3 *4 (7.5)	36 (90.0)	0 (0.0)
	C		0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	受診なし		737 (100.0)	342 (46.4)	328 (44.5)	67 (9.1)	0 (0.0)
計		1,624 (100.0)	720 (44.3)	761 (46.9)	143 (8.8)	0 (0.0)	

注1 上段 30歳時の節目の検査結果確定者の25歳時の節目の検査結果（人）。

注2 上段は25歳時の節目の検査結果に対する30歳時の節目の検査結果内訳（人）。
下段は割合（%）。

2. 二次検査結果

(1) 二次検査実施状況

対象者 139 人のうち 118 人 (84.9%) が受診し、そのうち 111 人 (94.1%) が二次検査を終了した。

その 111 人のうち、詳細な検査の結果、8 人 (A1 相当の 1 人と A2 相当の 7 人) (7.2%) は、一次検査基準で A1、A2 の範囲内であることが確認された (甲状腺に疾病のある方を含む)。103 人 (92.8%) は A1・A2 相当以外と確認された。

表 4. 二次検査進捗状況

	対象者数 (人)	受診者数(人) 受診率 (%)	結果確定数(人)				
			確定率 (%)	A1相当	A2相当	A1・A2相当以外	
						ウ(ウ/イ)	エ(エ/ウ)
ア	イ(イ/ア)	ウ(ウ/イ)	エ(エ/ウ)	オ(オ/ウ)	カ(カ/ウ)	キ(キ/カ)	
平成4年度生まれ 対象者	139	118 (84.9)	111 (94.1)	1 (0.9)	7 (6.3)	103 (92.8)	16 (15.5)
合計	139	118 (84.9)	111 (94.1)	1 (0.9)	7 (6.3)	103 (92.8)	16 (15.5)

(2) 細胞診等結果

穿刺吸引細胞診を実施した方のうち、6 人が悪性ないし悪性疑いの判定となった。6 人の性別は男性 0 人、女性 6 人であった。また、二次検査時点での年齢は 29 歳から 30 歳 (平均年齢は 29.8 ± 0.4 歳)、腫瘍の大きさは 9.8 mm から 18.6 mm (平均腫瘍径は 12.1 ± 3.4 mm) であった。

なお、6 人の 25 歳時の節目の検査の結果は、A2 判定が 2 人、B 判定が 1 人、未受診が 3 人であった。A2 判定 2 人は、のう胞で A2 判定だった方であった。

表 5. 細胞診結果 (平均年齢と平均腫瘍径の () 内は範囲を示す)

30 歳時の節目の検査対象者	
・悪性ないし悪性疑い	6 人 注
・男性：女性	0 人：6 人
・平均年齢	29.8 ± 0.4 歳 (29-30 歳)、震災当時 18.0 ± 0.0 歳 (18-18 歳)
・平均腫瘍径	12.1 ± 3.4 mm (9.8-18.6 mm)

注 手術症例については別表 5 のとおり。

3. こころのケア・サポート

(1) 一次検査におけるサポートについて

公共施設等の一般会場では、検査結果説明ブースを設置し、検査終了後、医師が超音波画像を提示しながら、結果を説明している。令和6年3月31日現在で、検査結果説明ブースを利用した方は受診者344人のうち344人（100%）であった。

(2) 二次検査におけるサポートについて

福島県立医科大学内にサポートチームを立ち上げ、二次検査対象者に対して、心配や不安へのこころのケア・サポートを行い、その他WEB相談による質問・相談を受け付けるなどの対応を行っている。

なお、30歳時の節目の検査開始以降、令和6年3月31日現在で、34人のサポートをしており、性別は男性6人、女性28人であった。この方々に延べ69回の相談対応等をしており、その内訳は初回受診時34回（49.3%）、2回目以降受診時35回（50.7%）であった。

また、保険診療移行後についても病院のチームと連携し、継続して支援を行っている。

別表 1

地域別一次検査実施状況

令和 6 年 3 月 31 日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数 (人)		受診率 (%) イ/ア	イのうち県外 居住者数 (人) ウ注2	イのうち県外 居住者の割 合(%) ウ/イ
		イ	うち 県外受診 注1			
30歳時の節目の検査対象者(平成4年度～平成5年度生まれ)						
避難区域等 13市町村 注3	5,986	324	88	5.4	88	27.2
中通り 注4	23,629	1,243	345	5.3	352	28.3
浜通り 注5	8,481	425	113	5.0	126	29.6
会津地方 注6	6,393	229	63	3.6	65	28.4
合計	44,489	2,221	609	5.0	631	28.4

注 1 受診者のうち県外検査実施機関で検査を受診した人数 (令和 6 年 2 月 29 日現在)。

注 2 受診者のうち県外住所の方の人数。

注 3 田村市、南相馬市、伊達市、川俣町、広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村

注 4 福島市、郡山市、白河市、須賀川市、二本松市、本宮市、桑折町、国見町、大玉村、鏡石町、天栄村、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町

注 5 いわき市、相馬市、新地町

注 6 会津若松市、喜多方市、下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町

別表 2

都道府県別県外検査実施状況

令和 6 年 2 月 29 日現在

都道府県名	県外検査 実施機関 数	受診者数 (人)	都道府県名	県外検査 実施機関 数	受診者数 (人)	都道府県名	県外検査 実施機関 数	受診者数 (人)
北海道	6	8	福井県	1	0	広島県	2	2
青森県	3	3	山梨県	2	1	山口県	1	1
岩手県	4	7	長野県	4	8	徳島県	1	0
宮城県	2	59	岐阜県	2	0	香川県	1	1
秋田県	1	2	静岡県	3	2	愛媛県	3	1
山形県	3	11	愛知県	6	11	高知県	2	0
茨城県	4	40	三重県	1	1	福岡県	4	3
栃木県	9	31	滋賀県	1	1	佐賀県	1	2
群馬県	2	8	京都府	3	7	長崎県	3	1
埼玉県	4	44	大阪府	10	14	熊本県	1	0
千葉県	5	20	兵庫県	3	1	大分県	1	0
東京都	22	256	奈良県	3	0	宮崎県	1	0
神奈川県	7	50	和歌山県	1	0	鹿児島県	1	0
新潟県	3	7	鳥取県	1	0	沖縄県	1	1
富山県	2	0	島根県	1	0			
石川県	1	1	岡山県	3	4			
						合計	146	609

・受診者数は県外検査実施機関で検査を受診した人数

別表 3

地域別一次検査結果

令和 6 年 3 月 31 日現在

	受診者 (人) ア	結果確定数 (人) イ 進捗状況 イ/ア(%)	判定区分別人数(人)				結節(人)		のう胞(人)	
			判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		のう胞の割合(%)	
			A		B	C	5.1mm 以上	5.0mm 以下	20.1mm 以上	20.0mm 以下
A1	A2									
30歳時の節目の検査対象者(平成4年度～平成5年度生まれ)										
避難区域等 13市町村 注1	324	228	106	100	22	0	22	9	0	114
		70.4	46.5	43.9	9.6	0.0	9.6	3.9	0.0	50.0
中通り 注2	1,243	923	390	449	84	0	83	39	1	488
		74.3	42.3	48.6	9.1	0.0	9.0	4.2	0.1	52.9
浜通り 注3	425	306	144	134	28	0	28	10	0	141
		72.0	47.1	43.8	9.2	0.0	9.2	3.3	0.0	46.1
会津地方 注4	229	167	80	78	9	0	9	4	0	84
		72.9	47.9	46.7	5.4	0.0	5.4	2.4	0.0	50.3
合計	2,221	1,624	720	761	143	0	142	62	1	827
		73.1	44.3	46.9	8.8	0.0	8.7	3.8	0.1	50.9

注 1 田村市、南相馬市、伊達市、川俣町、広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、
双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村

注 2 福島市、郡山市、白河市、須賀川市、二本松市、本宮市、桑折町、国見町、大玉村、
鏡石町、天栄村、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、
鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町

注 3 いわき市、相馬市、新地町

注 4 会津若松市、喜多方市、下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町、北塩原村、西会津町、
磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、
会津美里町

別表 4

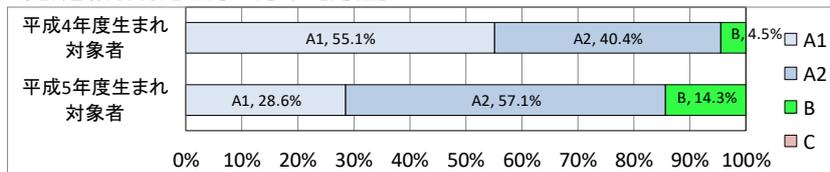
1 検査結果判定者の性別

(単位 人)

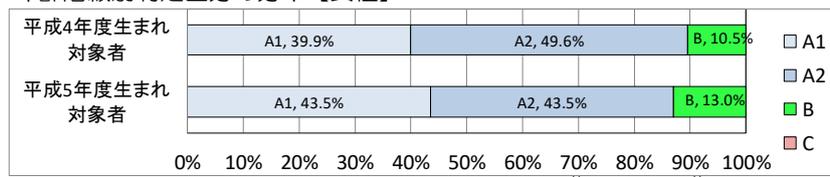
令和 6 年 3 月 31 日現在

判定・性別 対象者	A						B			C			合計		
	A1			A2			男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
	男性	女性	計	男性	女性	計									
平成4年度生まれ 対象者	259	449	708	190	557	747	21	118	139	0	0	0	470	1,124	1,594
平成5年度生まれ 対象者	2	10	12	4	10	14	1	3	4	0	0	0	7	23	30
合計	261	459	720	194	567	761	22	121	143	0	0	0	477	1,147	1,624

年齢階級別判定区分の分布【男性】



年齢階級別判定区分の分布【女性】

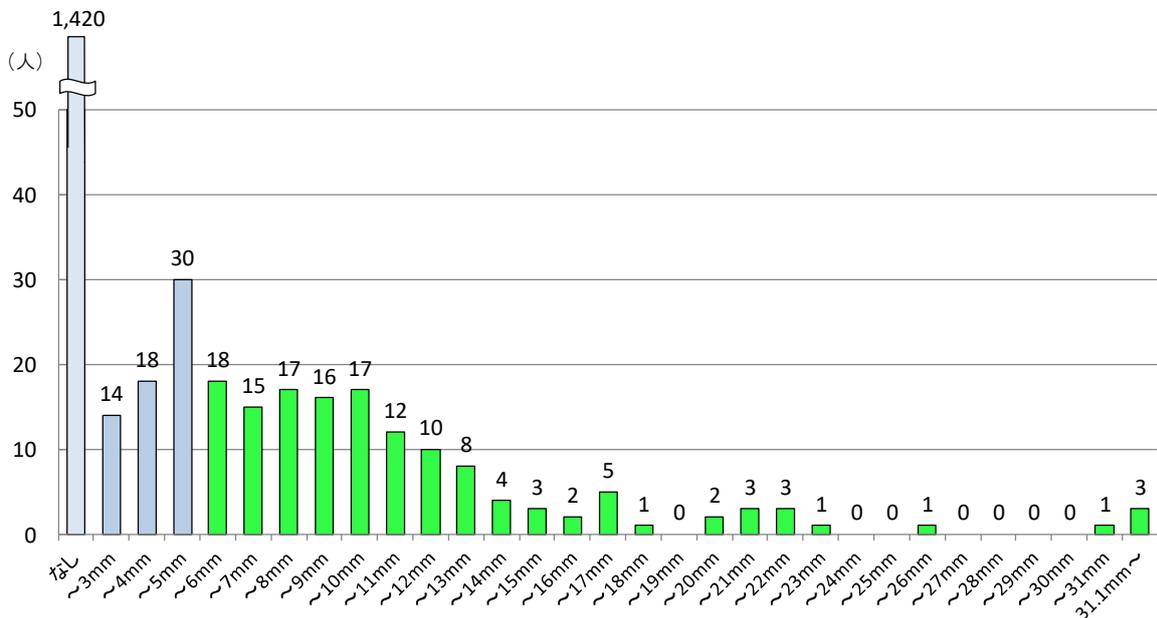
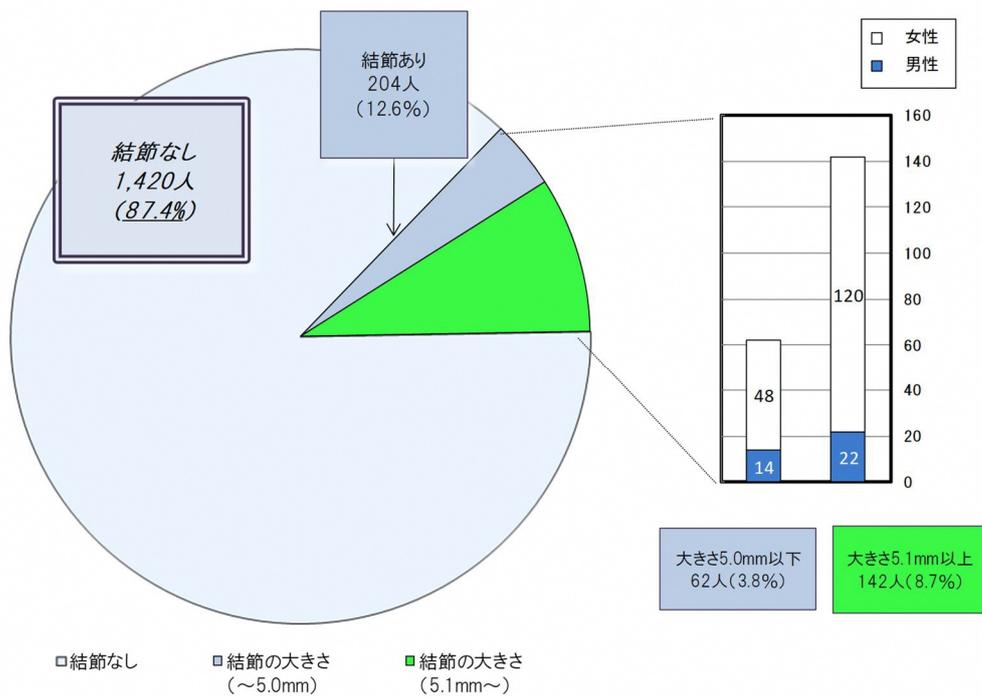


2 結節の有無及び大きさ

(単位 人)

令和6年3月31日現在

結節の有無・大きさ	全体	性別		判定区分	割合
		男性	女性		
なし	1,420	441	979	A1	87.4%
～3.0mm	14	3	11	A2	3.8%
3.1～5.0mm	48	11	37		
5.1～10.0mm	83	14	69	B	8.7%
10.1～15.0mm	37	4	33		
15.1～20.0mm	10	2	8		
20.1～25.0mm	7	1	6		
25.1mm～	5	1	4		
計	1,624	477	1,147		

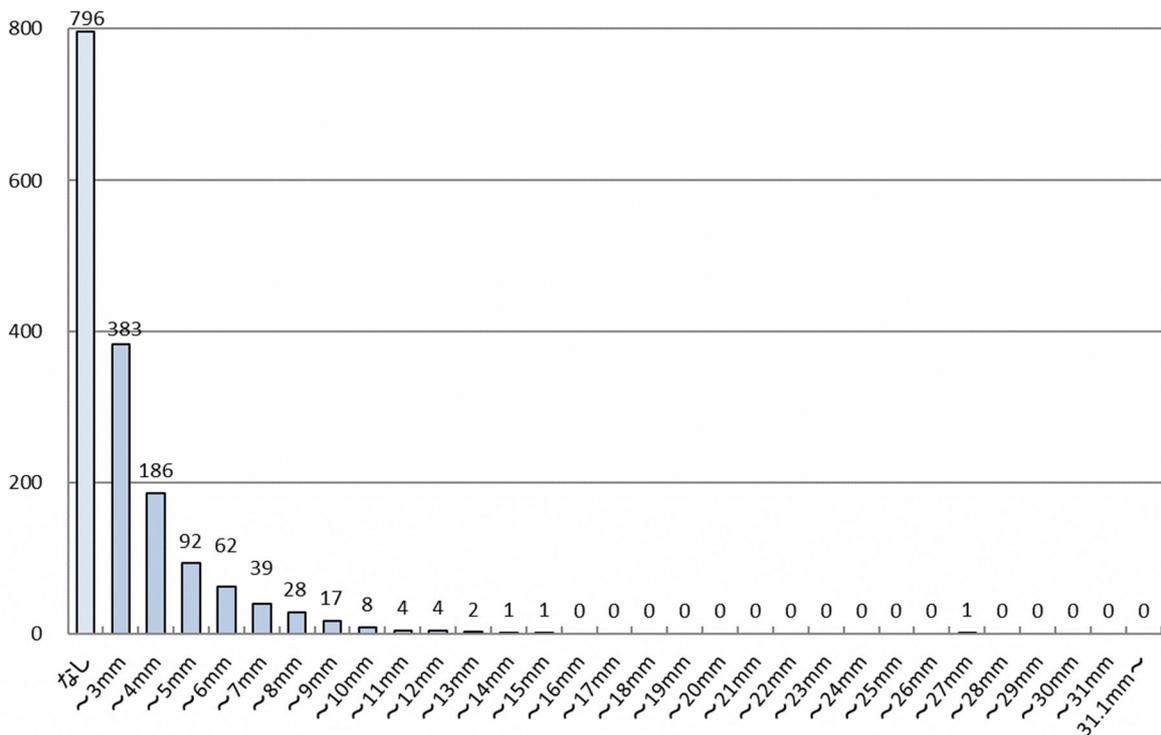
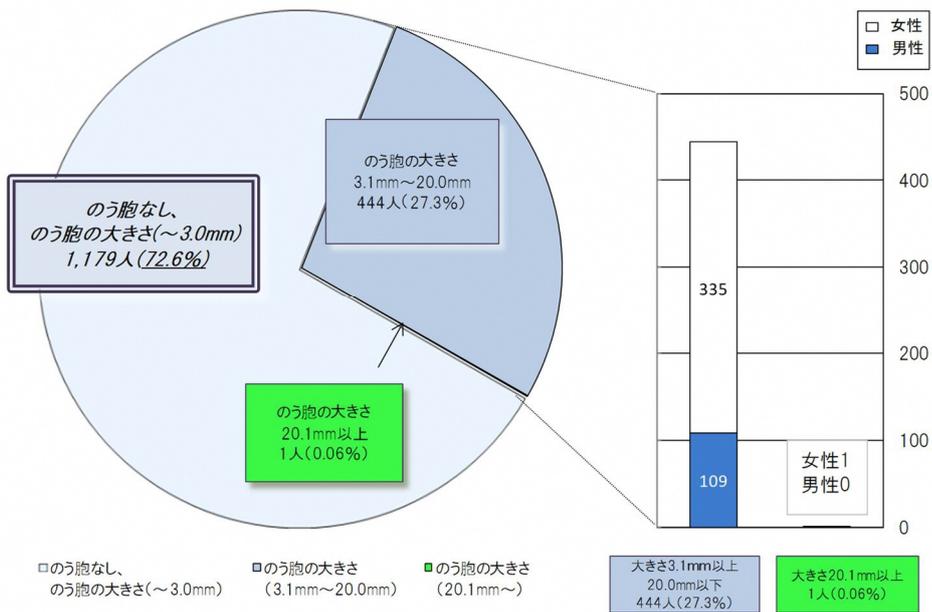


3 のう胞の有無及び大きさ

(単位 人)

令和6年3月31日現在

のう胞の有無・大きさ	全体		判定区分	割合
	男性	女性		
なし	796	523	A1	72.6%
～3.0mm	383	288		
3.1～5.0mm	278	204		
5.1～10.0mm	154	119		
10.1～15.0mm	12	12		
15.1～20.0mm	0	0	A2	27.3%
20.1～25.0mm	0	0		
25.1mm～	1	1		
計	1,624	1,147		



別表 5

悪性ないし悪性疑い者の手術症例

30 歳時の節目の検査対象者

- ・悪性ないし悪性疑い 6 人（手術実施 4 人：乳頭癌 4 人）